

学長のコラム

楽しかった「第 39 回 杏祭」ご苦労様でした！

飯干将貴君はじめ 83 名の実行委員会委員の学生諸君他、祭の開催に向けて、ご支援ご協力を頂いた皆様に心からの感謝を申し上げ、「今やれることすべてにサンキュー」をメインテーマとする杏祭当日においても、多くの「ありがとう」の言葉が行き交い、感謝の心がそれぞれに伝えられることを期待します・・・と開会挨拶。直後の西里小学校の子どもたちによる和太鼓演奏には、“かわゆい！”の言葉が飛び交った。コーラス部もなかなかのもので、特に、伴奏のピアニストが男子学生であったのが、かっこよかった。

アリーナのイベントを中座して、中村先生他の禁煙推進フォーラムでアンケートに答え、田口先生たちのアロマクラフトを横目に見て、1 号館の文化展、基礎セミナーの展示などを巡ったが、特に、生け花部の展示はすばらしかかった。

昼食時には、31 の模擬店を物色。申先生が作る本場韓国の“ホットク”なるものを田中哲子先生の客引きでいただき、さらに、河瀬部長の推薦による看護学科同窓会の焼きそばをいただく。昼食後は、吹奏楽部、軽音楽部の演奏を覗いた後、3 号館で、BLS による、胸骨圧迫と AED 体験をさせていただいた。いつか AED の体験をと考えていたところであったので実現できてよかった。

さらに、アリーナに戻り、ダンス部の若さに圧倒された後、ミスコン、女装コンテストは、来校が遅くなった妻と共に抱腹絶倒の時を過ごした。審査員役の東谷先生（開会式から最後までご苦労様でした）、石原センター長、佐藤学務課長、お疲れ様でした。また、学生担当の坂元さんほか、学務課の皆様ありがとうございました。もちろん、最後の素晴らしい花火も至近距離の迫力を楽しみました。



11・12月の主な行事予定

11月 4日(水)	医学検査学科臨地実習認定式
11月 7日(土)	社会人入試 (リハ学科) → 合格発表 11月 20日 助産別科推薦入試 → 合格発表 11月 13日 大学院推薦選抜、大学院社会人選抜 (I期) → 合格発表 11月 18日
8日(日)	第 19 回西里校区井芹川大清掃
14日(土)	指定校推薦入試、一般推薦入試 → 合格発表 11月 20日
18日(水)	学校法人銀杏学園理事会 (ホテル日航熊本)
24日(火)	定期健康診断
25日(水)	県私大協研修会 (ホテル日航熊本)
29日(日)	第 7 回 MUSASHI 会 (市民の健康生活を考える会) 公開講座 (パレアホール)
30日(月)	リハビリテーション教育評価機構 教育評価認定審査 OT 実地調査、第 4 回健康づくり教室
12月 5日(土)	助産別科一般入試 → 合格発表 12月 11日
7日(月)	リハビリテーション教育評価機構 教育評価認定審査 PT 実地調査
10日(木)	杏友会忘年会 (ホテル日航熊本)
13日(日)	チャレンジ熊本大！一般入試対策講座
14日(月)	リハビリテーション教育評価機構 教育評価認定審査 ST 実地調査
24日(木)	新任教員によるお披露目講演会
25日(金)	仕事納め式
28日(月)	推薦入試 (11月 14日) の振替休日
29日(火)	年末年始休暇 (～1月 3日)

*

杏祭

今年で 39 回目を迎えた熊本保健科学大学の学園祭「杏祭」。テーマは 39 回にちなんでサンキュー、普段言えない「ありがとう」の気持ちを家族や友人を始め大学の教職員や地域の方々など、全ての人たちに伝えたいという実行委員の気持ちが込められています。10月 16日に前座祭、17日に杏祭本番を迎え、各種ステージ企画や模擬店、文化展など趣向をこらした様々な企画で、参加した大勢の方々を楽しませてくれました。17日夜にはたくさんの打ち上げ花火が夜空を彩り、2 日間にわたって行われた「杏祭」のフィナーレを飾りました。(文責：学務課長)



動物慰霊祭



10月21日(水)に動物慰霊祭を執行了いました。研究や教育などの為に命を捧げてくれた動物に対し、黙祷や献花等で、哀悼の意を表しました。

医学検査学科臨地実習認定式

11月4日(水)に医学検査学科3年生の臨地実習認定式を行いました。11月9日から1月22日まで臨地実習です。多くのことを学んで来てもらいたいと思います。



卒業研究発表会

11月4日(水)に理学療法専攻の卒業研究発表会がありました。その他の学科・専攻の発表日は以下の通りです。



医学：9月18日(金)
看護：グループごとに発表日が異なる。
生活：10月28日(水)
言語：12月19日(土)

私の秘話ヒストリー

今回は、看護学科の橋本教授に投稿していただきました。

とにかく動物が好きです。特に犬猫！若い頃は、休日になるとペットショップのウインドウを覗きながら、可愛いワンコと戯れる自分をイメージしつつ妄想の世界へワープしていました。今は本物のミニチュワッシュナウザー2匹(姉妹)と一緒に暮らしています。我が儘に育ててしまったので、序列は飼い主である私より彼女達のほうが上位なのです。

姉の方は抱き上げる瞬間に、後ろ脚で踏み切ろうとします。それを狙って抱え上げるとなんと軽いこと。反対に妹の方は全体重をかけてきますので、姉より小ぶりなのに重い。これって脳卒中リハの授業で“患者の動きに合わせて介助すると負担が軽くなる”と同じですね。退職したら動物愛護に係るボランティアをしたいのですが、これも大きな課題があります。「可愛そうで、可愛そうで、見てられない」状態に陥ること間違いありません。しかし、娘達の世界は最後まで責任をもってやり遂げたいと思っています。(文責：橋本教授)



地域連携

例年今の時期は地域連携に関するイベントが盛りだくさんです。いくつかをご紹介します。

ふれあいフェスタ in ほくぶ

10月31日(土)～11月1日(日)「第25回ふれあいフェスタ in ほくぶ」に参加しました。イベント会場は主に北部体育館と併設の武道館で、本学は武道館において健康チェックを行いました。医学検査学科が体成分測定、骨密度測定、血管年齢測定を、看護学科が身長体重測定、腹囲測定、血圧測定を、外会場のテントでは児童を対象にした体力測定をリハビリテーション学科理学療法専攻が行いました。また、31日(土)のプログラムである「情熱ライブステージ」には本学吹奏楽部と崇城大学の吹奏楽部が合同で出演しました。(文責：地域連携委員会事務局)



フードパルフェスタ 2015

11月7日(土)～8日(日)株式会社フードパル熊本主催「フードパルフェスタ 2015」に参加しました。内容はお馴染みの健康チェックで、医学検査学科が体成分測定、骨密度測定、血管年齢測定を、看護学科が血圧測定を行いました。このフードパルフェスタは本学の地域連携活動の中で最も来場者数の多いイベントであり、今年度も1日目に245名、2日目には267名の方が本学のコーナーを訪れ、検査を受けられました。(文責：地域連携委員会事務局)



第19回西里校区井芹川大清掃

ここ2～3年天候に恵まれず参加できなかった井芹川大清掃に、本学は今年ようやく参加することが出来ました。今年は11月8日(日)に行われ、学生53名教職員20名の総勢73名で参加しました。

参加者は西里駅周辺と大学周辺の二手に分かれ、草取りはもちろんのこと、川沿いの道路脇に生い茂っている草や枯れた草などを刈り取ったり、橋のたもとなどにはパンジーの花を植えたりして、清掃や美化活動を地域の方々と共に頑張りました。例年になく、お天気に恵まれ、朝から良い汗をかいたのではないのでしょうか。来年もよろしくお願ひします。(文責：総務課)

